

第6期雄武町総合計画前期基本計画 単位施策評価結果公表

雄武町では、行財政運営に「計画（PLAN）」「実施（DO）」「評価（CHECK）」「改善（ACTION）」のPDCAサイクルを取り入れ、総合計画の効果的な推進に努めています。

この度、総合計画前期基本計画の基本施策を構成する単位施策について、行政評価を実施しましたので概要をお知らせします。

また、評価調書につきましては、町公式ホームページに公表していますのでご覧ください。

評価の目的

地方分権の推進や行財政自律に向け、効果的な施策展開を行うため、定期的な行政評価の実施及び政策情報を蓄積することにより、合理的な政策選択と政策の質の向上を図ります。

また、政策の必要性や優先度、簡素・効率化の視点等から施策の見直しを行い、限られた行財政資源の効果的な配分を図ります。

評価方法と件数

総合計画前期基本計画に掲げている67の単位施策について、次の方法により評価しました。

◆一次評価—自己評価（67件）

主管課等が自ら行う評価。

◆二次評価—評価会議（67件）

自己評価のうち、内容の聞き取りが必要と認める施策について、副町長などで構成する評価会議が行う評価。

◆三次評価—町長評価（67件）

評価会議で評価した施策のうち、特に必要と認める施策について町長が行う評価。

評価のポイント

行政評価では、施策の「妥当性」「有効性」「効率性」「公平性」「町民意見の反映」の5つの点を重視し、総合的にA～Dの4段階で評価を区分します。

また、施策を今後どのように展開していくのか「現状維持」「見直し・変更」「拡充」「休・廃止」などの方向付けを行い、本年度の評価結果は【表1】【表2】のとおりとなりました。

問財務企画課企画調整係

【表1】総合評価

区分	事業数	内容
A	60件	政策目標の達成に効果的であり、現在の施策を継続することが必要
B	6件	政策目標の達成に効果的であるが、具体的な課題の解決に向けて一部取組を改善するなど、施策を充実することが必要
C	0件	政策目標がほぼ達成されていることから、施策が一定の役割を終えつつあり、終期を見据えて縮減することが必要
D	1件	<ul style="list-style-type: none"> 政策目標の達成に効果的であるが、事業構成が十分でなく、新たな事業構築など取組を全体的に見直すことが必要 政策目標の達成に向けた効果が認められないことから、施策の廃止も含めて抜本的に見直しすることが必要
計	67件	

【表2】今後の展開方向

区分	事業数	内容
現状維持	63件	政策目標の達成に効果的であり、現在の施策を継続すべきもの
見直し・変更	1件	政策目標の達成に効果的であるが、取組の改善等、新たな政策内容の構築を要すべきもの
拡充	3件	政策目標の達成に効果的であり、新たな事業構築など施策を拡充すべきもの
縮小	0件	政策目標がほぼ達成されていることから、施策が一定の役割を終えつつあり、終期を見据えて縮減すべきもの
統合	0件	内容の類似する施策に統合し、この施策を廃止すべきもの
終了	0件	政策目標が達成されたことから、終了すべきもの
休止	0件	社会情勢の変化等により、直ちに政策目標の達成に向けた効果が得られないもの、廃止に至らないもの
廃止	0件	政策目標の達成に向けた効果が認められないことから、施策を廃止すべきもの
計	67件	

気象台一ロメモ

秋の深まりと冬の訪れ

網走・北見・紋別地方の標高の高い山では、9月下旬頃から紅葉が始まり、10月下旬には、初霜や初氷、初雪が観測されます。この時期は寒気の流入により、気温が急激に下がり、雨が雪やみぞれに変わるなど、思わぬトラブルに遭うことがあります。

トラブルとなりそうな例を次に示しておりますので、この例を参考に気象台の発表する警報・注意報だけでなく、日頃の天気予報、週間予報などの情報を利用し、行動計画を検討するようにしましょう。

また、気象庁では、その時期としては10年に1度しか起きないような著しい高温や低温となる可能性がいつもより高まっているときに、「早期天候情報」を発表します。「早期天候情報」は、原則として毎週月曜日と木曜日に、情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日間の平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表します。こちらの情報も「2週間気温予報」と併せて季節の変わり目の準備などの参考にしてください。

【体調を崩してしまった！】

この季節、特に内陸部では、朝晩は冷え込む一方、日中は暖かくなるなど、一日の気温差が激しく、また、日ごとの気温差も大きいので体調を崩してしまいがちですので、体調管理に注意しましょう。

【山登りで遭難！】

山々では一足先に冬が訪れています。斜里岳（標高1,547m）の初冠雪の平年は10月14日です。登山をするときは防寒対策を十分に行い、悪天が予想される場合は計画を中止する勇気をもちましょう。

【ドライブ中に思わぬ路面凍結！】

網走・北見・紋別地方では10月中旬には最低気温の平年値が3℃を下回る地域があります。峠や山間部では気温がさらに低くなっており、雨が降ると路面が凍って滑りやすくなります。ドライバーの皆さんは、雨や雪、気温の予報を参考にスリップ事故に注意し安全運転をお願いします。冬タイヤへの交換は、特に遠出をする人は早めにされたほうが良いでしょう。



←「早期天気情報」はこちらから

問網走地方気象台

☎0152-43-4349

・網走地方気象台ホームページアドレス
<https://www.data.jma.go.jp/abashiri/>